

令和2年度 第6回経営協議会議事要録

日 時：令和3年 3月16日（火） 14：00～15：25

場 所：オンライン会議（Teams）

出席者：太田学長，尾崎委員，小野寺委員，川上委員，菅原委員，種田委員，辻山委員，外山委員，沼田委員，藤川委員，渡邊委員，佐川理事，山岸理事，鳥羽田理事，菊池理事，内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，田内理学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長

欠席者：比留川委員，森田委員，久留主理事

議 題：

審議事項

- 1 「イバダイ・ビジョン2030（案）」について
- 2 令和3年度国立大学法人茨城大学年度計画（案）について
- 3 令和3年度茨城大学予算（案）について
- 4 賃金規程等の一部改正について（概要）
- 5 教職員宿舎の今後の維持方針について

報告事項

- 1 令和2年度早期退職制度実施報告について
- 2 経営協議会学外委員について

その他

- 1 茨城大学新型コロナウイルス感染症に係る対応記録について

議 事 概 要

I 審議事項

- 1 「イバダイ・ビジョン2030（案）」について

太田学長から、「イバダイ・ビジョン2030（案）」について、資料5に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、佐川理事（大学戦略・IR室長）から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

- ・教育分野のアクション3について，高大連携のみならず，初等教育から社会人までの学びのつながりを展開することは，とても効果的だと思う。
 - ・ビジョンでは抽象的な表現になってしまうこともあると思われる。このビジョンをいかに達成するか，具体的なアクションプランが重要である。実効性のあるものをおこなっていただきたい。また，大学内に留めず，対外的にもアピールをすることで，社会全体にも発信し，一般の方とも共有していくことも大事なのではないか。
- 2 令和3年度国立大学法人茨城大学年度計画（案）について
太田学長から，令和3年度国立大学法人茨城大学年度計画（案）について，資料1に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで，佐川理事（大学戦略・IR室長）から説明があり，

審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

- ・データサイエンス・AI教育について、教養教育や専門教育等で推し進めていくことが課題になると思う。次年度、農学部で機能強化経費特定政策課題（数理・データサイエンス教育の強化への支援に係る取組）の採択があるとのことだが、ぜひ全学的にも前向きな姿勢で取り組んでいただきたい。
- ・グローバル化に関する目標を達成するための措置について、評価指標を見ると、人の海外との行き来を前提にした目標が見受けられる。コロナ禍においては達成が難しいものがあると思われるが、オンラインを活用した取り組み等により、海外との交流を維持していただきたい。
- ・研究に関して、量子線科学や地球環境変動といった茨城大学ならではの特色ある分野をさらに伸ばしていただきたい。

3 令和3年度茨城大学予算（案）について

太田学長から、令和3年度茨城大学予算（案）について、資料2に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、落合財務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

- ・地域人材育成の強化ということで、来年度から茨城県と茨城大学が連携して人材を育成する新しい取り組みを始めることとなった。茨城県でも中高一貫の拡大等様々な教育改革をしているが、その根底にはアントレプレナー人材を育成していくという狙いがある。この機会に全学を挙げて地域イノベーションを先導するような人材をどんどん輩出していただきたい。
- ・国立大学法人運営費交付金について、機能強化の方向性等の評価に基づき重点配分される仕組みがあるが、それを得るためにどういった成果を上げていくかをぜひ検討していただきたい。

4 賃金規程等の一部改正について（概要）

太田学長から、賃金規程等の一部改正について、資料3に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、糸賀人事労務課課長補佐から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

5 教職員宿舎の今後の維持方針について

太田学長から、教職員宿舎の今後の維持方針について、資料4に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、宇佐見施設課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

II 報告事項

1 令和2年度早期退職制度実施報告について

糸賀人事労務課課長補佐から、令和2年度早期退職制度実施報告について、資料6に基づき報告があった。

- 2 経営協議会学外委員について
太田学長から、経営協議会学外委員について、資料7に基づき報告があった。

Ⅲ その他

- 1 茨城大学新型コロナウイルス感染症に係る対応記録について
太田学長から、茨城大学新型コロナウイルス感染症に係る対応記録について、資料8に基づき紹介があった。
- 2 全体を通じた経営協議会委員からの意見
特になし
- 3 監事からの意見
 - ・教職員宿舎について、将来的に廃止する方向とのことだが、特に東原宿舎においては、複合的に活用できる方法もあると思われる。民間のディベロッパーに参画してもらうことを検討してもよいのではないか。
 - ・新型コロナウイルス感染症に係る対応記録について、実際にどのような対応をしてきたか、ある程度詳細に記録を残すことは今後につながると思われる。
- 4 次回経営協議会開催日
太田学長から、4月を予定しており、後日日程調整を行う旨、確認があった。